



## 高山とデンバー 50年の歩み

- 昭和35年 デンバー市と姉妹都市提携を締結
- 昭和36年 高山都市提携委員会副会長の土川修三氏（元高山市長）がデンバー市訪問
- 昭和39年 岩本晋一郎市長を団長に初の親善訪問使節団がデンバー市訪問
- 昭和53年 平田吉郎市長を団長に第3次親善訪問使節団がデンバー市訪問
- 昭和58年 デンバー市から第1次高校生訪問団来高
- 昭和59年 高校生デンバー訪問団が初のデンバー訪問
- 昭和60年 フェデリコ・ペニアデンバー市長が来高
- 昭和61年 高山短大とフロントレンジ・コミュニティ・カレッジが姉妹校提携
- 昭和63年 東山中とケント・デンバー・カントリー・デイスクールが姉妹中学校提携
- 平成6年 高山市民吹奏楽団がデンバー市を訪問。デンバー・ムニシパルバンドとジョイントコンサート実施
- 平成8年 ウェリントン・E・ウェップ市長夫妻が来高
- 平成9年 デンバーこども聖歌隊が来高。高山少年少女合唱団とのコンサート
- 平成12年 姉妹都市提携40周年。土野守市長を団長に市民使節団がデンバー市訪問
- 平成16年 チェリークreek青年会議所と高山青年会議所が姉妹青年会議所提携
- 平成20年 ジョン・W・ヒッケンルーパー市長夫妻ら来高



初のデンバーへの訪問団(昭和39年)

※これまでの取組みの一部を抜粋して掲載しています。

## 両市民のご尽力に感謝



デンバー市議会議員  
マイケル・  
ハンコックさん

両市は半世紀にわたり幅広い分野で活発な交流を行いながら友好関係を深めてきました。関係者の皆様方や両市民のこれまでのご尽力に対して心からお礼申し上げますとともに、この50周年を契機として両市の姉妹都市関係を一層深めるため、さまざまな分野で協力して取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 100周年へのスタートに

このたびはデンバー市の皆様をお迎えし、高山市民の皆様とともに姉妹都市提携50周年をお祝いし、次の100周年に向けてのスタートができましたことを心からうれしく思っています。

今後もさまざまな友好交流活動を積極的に実施し、両市のさらなる友好親善と当市の国際化の推進に努めてまいります。皆様のご支援をお願いします。



高山・デンバー友好協会長  
しもはただお  
下畑忠男さん

## 外国人観光客へのおもてなしバックアップ

市では、民間事業者などが外国人観光客を受け入れるために自主的に行う国際化推進の取組みをバックアップします。

**対象となる事業** ①施設屋内に設置される外国語で表記した看板や案内板、パンフレット、商品メニューなどの新規製作②民間事業者で組織する団体が市内で実施する国際化を促進するための研修

**補助となる経費** 看板製作費、印刷製本費、翻訳料、会場借上料、講師料など（既存の店舗看板などの撤去費用や研修に関する食費や宿泊費などは対象になりません）

**補助金額** 補助対象経費の2/3以内（限度額は20万円で、同一の補助対象者への交付は同一年度内1回）

問合せ先 観光課 ☎35-3145

- 高校の部・一般の部
- 期日 5月29日(土)
- 期日 5月30日(日)
- 場所 高山市役所（いずれの部門とも）

問合せ先

飛騨高山国際協会  
(秘書国際課内)  
☎3635-3130  
FAX 3635-3020

語学力の向上と国際理解を深めることを目的に飛騨高山国際協会が開催します。コンテストの結果を参考に市民海外派遣事業（8月実施予定）によるカナダ、またはオーストラリアへの派遣者を決定します。

**○中学生の部**  
期日 5月29日(土)

**○高校の部・一般の部**  
期日 5月30日(日)

対象とはなりません。

過去に派遣された方は派遣の対象とはなりません。

**対象** 中学生、高校生、学生および社会人

**応募方法** 中、高校生については学校を通じて申し込む。一般は5月14日(金)までに秘書国際課、またはHPにある応募用紙に記入し、郵便、FAX、MAIL

\*市民海外派遣事業の対象者は高山市民に限ります。また過去に派遣された方は派遣の対象とはなりません。

## 英語スピーチコンテスト 出場者募集中